

# 一部の人たちの利益を優先する町政から



# 町民みんなのくらしを守る町政へ

## 日本共産党

### 西澤のぶあき 丸山みつお

## の2議席で

4月の補選で、甲良町初の日本共産党2議席を実現できました。その後、党派を越えた共同が広がり、「原発から撤退を求める意見書」や「K-F1前交差点に信号機の設置を」などの意見書が可決されました。

日本共産党の2議席は、山崎町政時代のように、一部の人たちの利益を優先する町政から、「官製談合などの不正なくし、町民みんなの暮らしを守る町政」実現の推進力です。日本共産党は町政の逆もどりを許さず、町民みなさんと力をあわせて、「安心して暮らせる町づくり」をすすめるためにがんばります。

## 町民のみなさんとともに歩んできた日本共産党

日本共産党は、議席のなかった16年前から『甲良民報』（現在500号）を発行し、町政のよすを住民のみなさんに知らせてきました。月に3回その内の1回は新聞に折込み、多くのみなさんから、「読むのを楽しみにしている」と声がかげられるようにもなりました。談合で町政がゆがめられている問題では、町民のみなさんの世論が後押しし、不正をなくす流れが議会でもはじまりました。このように、みなさんとともにがんばりぬくことができたのは、日本共産党が「国民の苦難軽減」を立党の精神とする党だからです。



安心して暮らせる世の中にしてほしい。先のことを考えると不安でいっぱいです。

定年後、給料は3分の1で生活はたいへん。

収入が減っているのに税金、協議費などたくさん出費があり、たいへんです。

働いてもゆとりある生活には遠いです。

### 【福祉・教育を大切にする 西澤のぶあきのお約束】

丸山みつお

- 燃えるごみは、年間を通じて週2回の収集を実施します。
- 高い国保税や介護保険料・利用料を軽減します。
- 住宅リフォーム制度を利用しやすいように拡充します。
- 中学卒業まで通院医療費も無料にします。
- 出産祝い金を創設し、子育てを支援します。
- 管理栄養士、保健師などを増やして健康づくりを推進します。

(日本共産党が行った町民アンケートから)

甲良民報

2011年12月号外 発行：日本共産党甲良町支部

西澤のぶあき

38-4949 (在士・下之郷・尼子・呉竹・小川原・北落・横関)

丸山みつお

38-3123 (金屋・正楽寺・池寺・長寺東・長寺西・法養寺)

日本共産党は  
次の見解を発表しました